

かごしまSDGs推進パートナーの取組紹介

企業等名	国立大学法人鹿児島大学	業種	教育、学習支援業
URL	https://sdgs.kuas.kagoshima-u.ac.jp/top/example-of-efforts/		
現在の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・学生のボランティア活動支援【ゴール1】 (「鹿児島大学憲章」に基づき進取の気風あふれる学生の育成のために設置したボランティア支援センターを中心とした学生のボランティア活動の支援) ・江口浜産「月日貝」の商品化を通じた漁業者サポート【ゴール2】 (県外からの若手移住者である漁業者からの相談に基づき、流通経路に乗っていない「月日貝」の品質評価、試食会、技術指導を通じてサポートを実施) ・鹿児島県若年妊娠等オンライン相談事業【ゴール3】 (鹿児島県から受託して①SNSを活用したオンライン相談事業、②相談支援から地域支援につなげる、③相談しやすいようにHP等での情報発信を実施) ・高校生向け理学部体験授業の実施【ゴール4】 ・講演会「今、大学に求められているダイバーシティ推進とはLGBTQ・SOGIを切り口に」の実施【ゴール5】 ・実験排水の適正管理と有害な実験廃棄物の適正処理【ゴール6】 ・多機能実証ラボにおけるFGHPライトの実装【ゴール7】 ・観光シーズMAP(さつつん観光navi)の開発・運用【ゴール8】 (人文・社会科学、歴史、教育学、自然科学、防災、環境学、農水畜産学、ライフサイエンスなど、観光産業に関わる大学研究シーズを収集し、鹿児島県観光連盟と連携して地域や観光産業に紹介することで、観光産業を学術の面から支援) ・高精度・高効率な加工工具の開発【ゴール9】 ドリルなどを用いた穴開け加工やエンドミルという工具を用いた直線・曲線加工に係る振動の発生メカニズムの解明や、振動現象を低減するための工具の開発や加工条件について検討を実施 ・ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先端型)Wish PLUS【ゴール10】 (学長のリーダーシップのもと、全学協力体制で女性・若手研究者の先端的な研究力及び国際力の向上、女性・若手研究者の更なる増加、上位職への女性の登用の推進 一文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先端型)」WISH PLUSに選定) ・多文化共生の地域づくりに向けたコミュニティ防災事業の実施【ゴール11】 ・「廃棄物からの180° 転換！ ナイロン資源化への挑戦！！」【ゴール12】 (環境負荷を最小化する資源循環型社会の実現に向けたナイロンを原料に戻して再利用するケミカルリサイクル手法の研究の推進) ・エコライフの実践(エコモニターによる「見える化」、省エネパトロールによる啓蒙活動)、エコ体質への改善(ECO予算(約1000万円/年)によるLED照明への更新)、エコチャレンジ(グリーン・エネルギー研究開発)【ゴール13】 ・街・海・宇宙からのプラスチックごみマルチスケール観測システムの構築【ゴール14】 ・奄美大島亜熱帯森林における野生動物のモニタリング【ゴール15】 ・無料法律相談(大学祭、毎月開催)【ゴール16】 ・鹿児島大学公開講座【ゴール17】 		

今後の取組

- ・SDGsシンポジウムの実施【ゴール17】
- ・SDGs取組PR動画の作成【ゴール4】
- ・鹿児島大学SDGsシンボルマーク及びキャッチフレーズ制定【ゴール4】
- ・SDGsに関連する優れた研究を行う研究者の表彰・研究費助成【ゴール4】
- ・学生・学生団体によるSDGs推進に係る取組の支援【ゴール4】
- ・本学が保有する土地等について、2030年度までに太陽光発電設備の設置可能な土地等の約50%以上に太陽光発電設備の設置に係る検討・計画立案・実施【ゴール7】
- ・燃料電池、風力発電他の開発・導入の検討【ゴール7】
- ・鹿児島県内の各自治体との連携【ゴール17】
- ・学生食堂にてハラルフード・ベジタリアン・ビーガンの提供を再開【ゴール10】
- ・地中熱、バイオマス熱、太陽熱等の再生可能エネルギー熱を利用した冷暖房設備や給湯設備等の可能な限り幅広い導入【ゴール7】

関連するゴール

									
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
									
○	○	○	○	○	○	○			